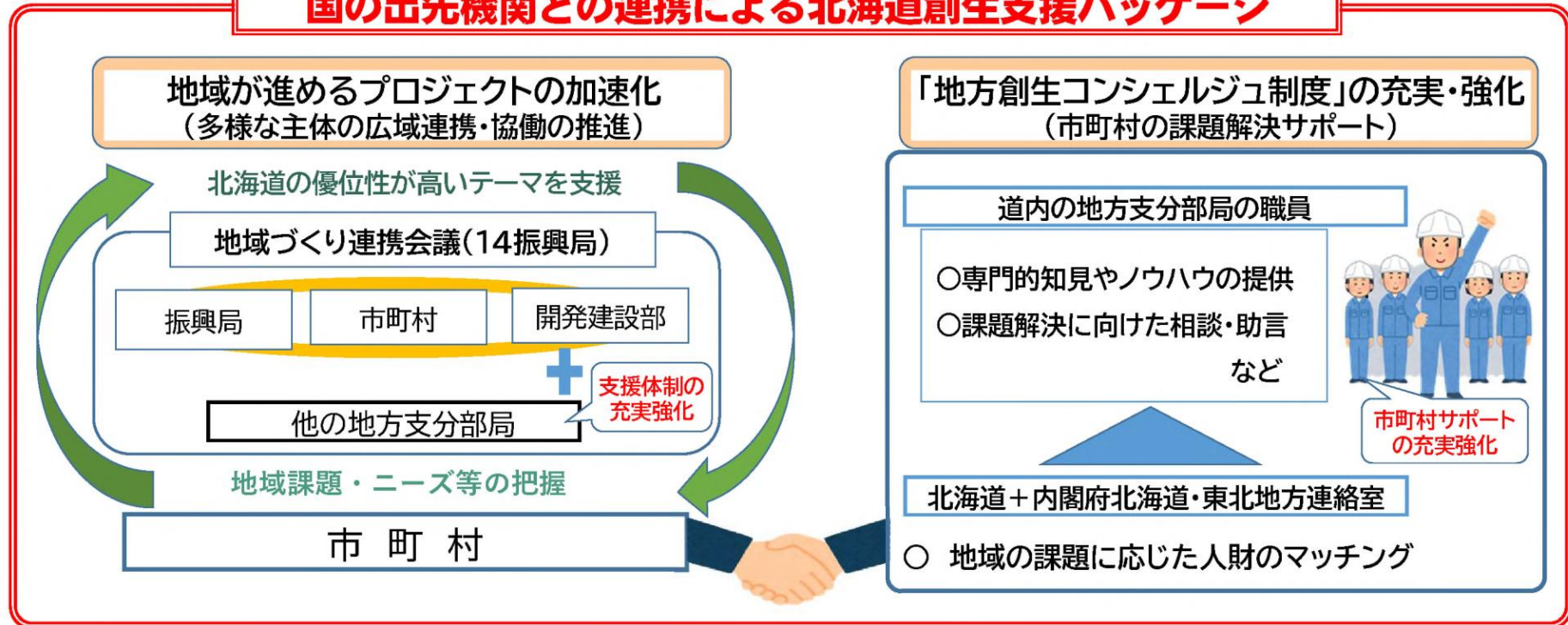


【参考】
6/30TF会議
道からの提案資料

北海道における「地方創生2.0」推進体制【イメージ】



国の出先機関との連携による北海道創生支援パッケージ



地域が抱える様々な課題

地域の魅力を活かした食・観光施策

スマート農業

AIの活用

買い物弱者支援

GXの推進

通信インフラ

振興局1プロジェクトについて

プロジェクト名：『日本遺産「炭鉄港」×「地域資源」による空知の創生』



■ 中長期の目標

- 空知特有の要素は、産業遺産、食、ワインなど
地域資源の価値向上、交流人口の拡大による地域活性化



炭鉄港ガイドツアー（美唄市）



そらちオータムフェスティバル
（岩見沢市）

■ これまでの主な取組

- 炭鉄港推進協議会を軸とした多様な主体による事業展開
- 文化庁による日本遺産の継続認定・重点支援地域選定（R7.7）
- 地域創生協議会による空知の魅力発信、知名度向上
- ワイン協会の設立、個性のある空知ワインを支援 など



シン・みかさワインFestival2025
（三笠市）

■ 今後の方向性

- 日本遺産「炭鉄港」の受入体制、連携体制の強化
 - ➡「ガイドなど人材育成」「周遊事業の広域展開」「炭鉄港サポーター制度創設」
- 国、大学、ワイン協会、食など人的・地域資源を絡めた相乗効果
 - ➡「インフラツアー」「ブランディング」「空知フェスタ」「エネルギー」